

交通事故防止 ワンポイント広報

2026年5月

県民安全課

交通事故発生状況

2026年1月1日から
4月30日までの暫定数

【県内の交通事故発生状況】

区分	発生数	増減数	増減率
人身事故件数	8,108	+263	+3.4
負傷者数	9,372	+123	+1.3
死者数	47	+14	+42.4

【全国死者数】

順位	都道府県	死者数	増減数
1	神奈川県	51	-1
2	東京都	48	±0
3	愛知県	47	+14
4	兵庫県	43	+12
5	千葉県	40	-4

4月中の交通事故死者数：9人（+1）

死亡事故の 主な特徴

【年齢層別】

区分	死者数	増減数
こども（15歳以下）	0	±0
若者（16～24歳）	5	+3
一般（25～64歳）	14	+2
高齢者（65歳以上）	28	+9

【地域別】

区分	死者数	増減数
名古屋	9	+1
西尾張	10	+1
東尾張	7	-1
西三河	10	+5
東三河	7	+4
高速	4	+4

【当事者別】

区分	死者数	増減数
歩行者	13	+2
自転車	4	±0
特定小型原付	0	±0
一般原付	1	-1
自動二輪	9	+5
自動車	20	+8
その他	0	±0

5月の交通事故防止のポイント

※ 県警ホームページ「交通事故防止のPOINT」から

自動車の単独事故に注意

月別 自動車の単独事故死者数

※ 過去5年間の人身交通事故データを分析



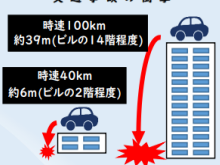
5月の単独事故の特徴

約7割が制限速度を超えている
交通量が少ない深夜・早朝の時間帯に多発

交通事故防止のPOINT

スピード落とせ！！

交通事故の衝撃



スピードが速いと

重大な交通事故に繋がります！

危険を感じても間に合わず
事故を回避できません！

命を守るためにスピードは
控えましょう！

年間の交通事故分析（令和7年）



歩行者や自転車等の当事者別の
交通事故の特徴を詳細に分析！

人身交通事故に関する統計分析
資料をグラフ付きで多数掲載！

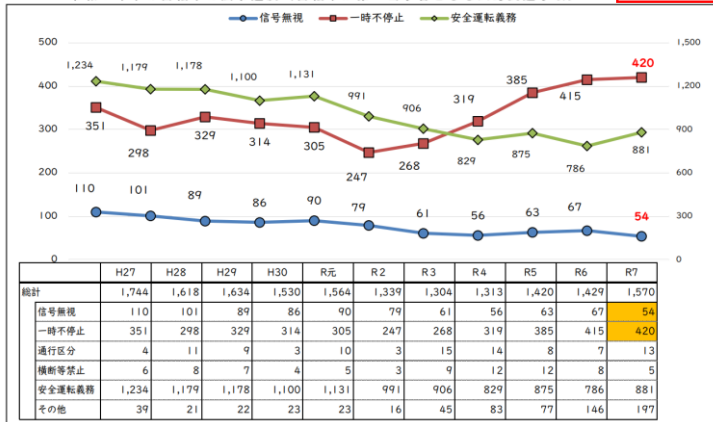
企業や学校等での交通安全教育
の参考資料に！



4月から自転車への交通反則通告制度（青切符）が導入されました。
自転車が原因となる交通事故の特徴を見てみましょう！



令和7年中の自転車の法令違反（自転車が第一当事者となる人身交通事故）



自転車の一時不停止が原因の人身交通事故が **平成27年以降最多**

一時停止場所では **自転車も必ず止まる**

